

沢さわだ田

自治センターだより

平成26年 12月号

◇編集と発行 沢田自治センター
電話 26-0696
FAX 26-3049
◇発行責任者：センター長
増子 美知夫

竹資源研究会の活動がFTV「スーパーニュース」で紹介されました。



11月14日（金）の福島テレビ「FTVスーパーニュース」でおよそ5分間、沢田竹資源開発研究会の活動が紹介されました。とくに、竹チップ肥料でつくったお米「さわ田」の試食販売の様子と竹林整備や竹チップの利活用などが強調されて放映されました。

放映直後から電話による問い合わせが殺到し、対応に追われる日がつづきました。福島市から2tトラックで竹チップ肥料を買いにきた人やカブトムシ飼育セットの注文も相次ぎました。こうした反響に驚きつつも、自分たちの事業が徐々に認められつつあることを実感しました。

今後も地道な活動を継続し、環境整備やものづくり事業を展開しながら、地域に根づいた協働事業として、しっかりした基盤づくりに努めてゆきます。

来年の水フキの収穫時に、その様子取材したいとの申し入れが福島テレビ局から寄せられています。

====

沢田児童館園児とのふれあい

====

沢田ミニディサービス『白鳥の会』（1班）

11月期の『白鳥の会』は18日に開催され、児童館の年長児と交流しました。児童の踊り、歌と演奏、おばあちゃんたちの肩たたきなど和やかにふれあいました。

子供たちとおばあちゃんたちの嬉しそうな顔が印象的でした。一緒に食べたカレーライス、とてもおいしかったですね。これから寒い季節、元気にあたたかい気持ちで過ごしていただきたいと思います。



== == == == == == == == == == == == == == == == == == == == == == == ==

長寿会のみなさん、ぎんなん拾いは楽しかったですか？

今年は全国的にぎんなんは大豊作。とくに真明田のぎんなんは粒がそろって見事でした。長寿会のみなさんが二日にわたって収穫した量は、干し上がりで850kg。200g入りパックにしますと4,000パックを超えます。

しかし、大口取引の感触は今一つです。大豊作の裏には販売の苦悩がつきまといます。こんなとき地域のみなさんの協力が嬉しくなります。毎日何人もの人が数パックずつ買いにきてくれます。先月の八槻市では用意した160パックが売り切れました。

長寿会のみなさんの労苦を無駄にしないよう、完売まで頑張りますのでさらなるご協力をお願いいたします。



12月の行事予定

- 2日（火） ・書道教室（A）13：30～
- 5日（金） ・沢田青少年健全育成推進協議会役員会19：00～
- 6日（土） ・食改伝達料理教室 9：00～
- 7日（日） ・英会話教室 17：00～
- 9日（火） ・福寿会 9：30～ ・書道教室（B）13：30～
- 12日（金） ・白鳥の会事前会議（2班）19：00～
- 16日（火） ・白鳥の会（2班）9：00～ ・書道教室（A）13：30～
- 23日（月） ・共楽セミナー 10：00～
- 24日（火） ・書道教室（B）15：30～
- 28日（日）～1月5日（月） 自治センター休館